



2012
高専制度創設50周年

TSURUOKA National College of Technology College Profile 2011-2012



国立 鶴岡工業高等専門学校

来たれ！未来のエンジニア

Welcome to our college

高等専門学校の特徴

- 1 5年一貫教育
- 2 実験・実習を重視した専門教育
- 3 ロボットコンテスト、プログラミングコンテスト、デザインコンペティション等の全国大会開催
- 4 産業界からの高い評価
- 5 本科卒業後、更に高度な技術教育を受けるための2年間の専攻科を設置

君が目指すのは技術者？
それとも科学者？

就職もよし、進学もよし

あの一流企業が
現実に

求人倍率7.9倍 (平成22年度)

平成22年度には全学科合わせて(専攻科除く)787人の求人がありました。就職希望者に対して7.9倍以上の求人倍率となります。

あの難関大学が
現実に

多数の国立大学を受験可能

多くの国公私立大学で高専からの編入学生を受け入れています。
一般の入試と異なり編入学試験日は大学によって様々ですので、複数の大学を受験することができます。
鶴岡高専からの進学者の多くは、推薦で国立大学の3年次に進んでいます。本校は隠れた進学校です。

地元で
大卒と
同等資格

鶴岡高専専攻科で学士取得

本科で5年間勉強した後鶴岡高専の専攻科へ進学することもできます。
専攻科では専門のテーマを深く研究すること共に、大学レベルの講義を広く聴講します。
そして審査に合格すると学士(工学)の学位を取得して、大学卒業と同等の扱いになります。
専攻科修了後の就職も大学院への進学も抜群の実績を残しています。



鶴岡高専四つの学科

Academic Departments of Tsuruoka National College of Technology

機械工学科 からくり、ロボット、賢く創れ Department of Mechanical Engineering



人の役に立つ道具や装置はすべて機械と呼んで良いでしょう。機械を正しく動かすためには「工業力学」や「機械力学」、機械の変形や強度を知るには「材料力学」、機械部品を作るためには「工作法」などの知識を必要とし、情報伝達には「製図」や「CAD」を使えなければなりません。機械工学科では、新しい機械を作らせて動かすために必要な知識を広く学びます。

こんな人におすすめ

- 機械の分解・組み立て改良が好きな人
- 物作りの技術を習得し、良い製品を作りたい人
- コンピュータを使って複雑な機械を設計したい人

機械工学科5年の時間割

	月	火	水	木	金
1校時 8:40~9:30	医療福祉機器等(選択)	制御工学	数値解析	工業英語	機械工学実験
2校時 9:35~10:25			ドイツ語		
3校時 10:30~11:20	国際政治等(選択)	応用数学	水力学演習	機械設計製図	
4校時 11:25~12:15					
昼休み					
5校時 13:00~13:50	材料化学	語学演習			体育
6校時 13:55~14:45		メカトロニクス	卒業研究	卒業研究	卒業研究
7校時 14:50~15:40	熱力学演習	卒業研究			
8校時 15:40~16:30					



卒業研究:3D-CADでギアボックスの設計

制御情報工学科 コンピュータを核とした総合技術 Department of Control and Information Systems Engineering



1年生の「プログラミング言語」

言語の仕組み、プログラムの作成から実行までの手順をC言語をとおして学習します。

制御情報工学科では、コンピュータやプログラミングだけでなく、電子・制御・機械などの幅広い知識を身に付けるようカリキュラムが設定されています。

こんな人におすすめ

- メカトロニクス、ロボットおよびものづくり技術などに興味を持つ人
- 機械・電気・制御・コンピュータなど、様々な技術を幅広く学習したい人
- コンピュータやインターネットの原理や利用に興味のある人

制御情報工学科1年の時間割

	月	火	水	木	金
1校時 8:40~9:30	国語	地理	数学Ⅰ	英語Ⅰ	情報処理
2校時 9:35~10:25	保健体育	体育	地理	プログラミング語	
3校時 10:30~11:20	数学Ⅰ	倫理	英語Ⅰ	体育	数学Ⅰ
4校時 11:25~12:15	倫理	国語	化学	数学Ⅱ	英語Ⅱ
昼休み					
5校時 13:00~13:50	英語Ⅰ	数学Ⅰ	国語	地理	化学
6校時 13:55~14:45	英語Ⅱ	英語Ⅱ	数学Ⅱ	機械・電気製図	
7校時 14:50~15:40	プログラミング語	音楽	特別活動		
8校時 15:40~16:30					



電気電子工学科 エネルギー、エレクトロニクスそしてコンピュータ Department of Electrical and Electronic Engineering

こんな人におすすめ

- 電気製品のしくみや動作の原理に関心があり、電子工作が好きな人
- コンピュータが好きで、操作とそのしくみやプログラムに関心がある人
- 発電の原理やモータに関心があり、太陽光発電や風力発電などのクリーンなエネルギーの有効利用を考えたい人

電気電子工学科では、現代社会に不可欠の「エレクトロニクス」、「情報・通信」、「電気エネルギー」の3分野をバランス良く学習し、急激に発展する産業界で活躍できる創造性豊かな電気電子技術者を育成します。

電気電子工学科2年の時間割

	月	火	水	木	金
1校時 8:40~9:30	英語Ⅱ	国語	国語	物理	電気回路
2校時 9:35~10:25	歴史Ⅰ	生物	数学Ⅱ		数学Ⅰ
3校時 10:30~11:20	英語Ⅰ	体育	物理	国語	数学Ⅱ
4校時 11:25~12:15	プログラミング		生物	歴史Ⅰ	英語Ⅱ
昼休み					
5校時 13:00~13:50	数学Ⅰ	美術	数学Ⅰ	英語Ⅱ	電気電子工学実験・実習
6校時 13:55~14:45		歴史Ⅰ	英語Ⅰ	英語Ⅰ	
7校時 14:50~15:40	電気磁気学	数学Ⅰ	特別活動		
8校時 15:40~16:30					



半導体特性の計測

物質工学科 先端技術のゆりかご Department of Chemical and Biological Engineering

こんな人におすすめ

- 広く化学現象や生命現象に興味・関心があり、身の回りにおける物質の性質や動きを学びたい人
- 実験が大好きで、疑問もその答えも自ら見つけようとする人
- 資源やエネルギーに関心があり、人間と生物と環境が調和した豊かな社会作りに貢献したい人

物質工学科では、科学技術の基礎は材料化学とバイオテクノロジーにあると考え、これらの基礎を学び、新しい技術に対応できる技術者を養成します。そのために、化学の基礎と応用を深く学ぶ物質コースとバイオテクノロジーに関する基礎・応用技術を学ぶ生物コースの2コース制を取っています。4年生になるときに学生の希望と適性に応じてコースを選択し、5年生までの2年間、それぞれの専門を学びます。

物質工学科4年の時間割

	月	火	水	木	金
1校時 8:40~9:30	物理化学	化学工学	*電気化学/生物工学基礎	生物化学	有機化学
2校時 9:35~10:25					
3校時 10:30~11:20	応用数学	機器分析	*反応工学/分子生物学	計算機実習	応用物理
4校時 11:25~12:15					
昼休み					
5校時 13:00~13:50	工業英語	材料化学	ドイツ語	英語Ⅰ	電気工学概論
6校時 13:55~14:45	ドイツ語		体育	物質工学基礎研究	応用数学
7校時 14:50~15:40	無機化学	英語Ⅰ			
8校時 15:40~16:30					



物質工学科4年:物質化学実験

*:コースによる選択科目

寮での暮らし Dormitory life

本校の敷地内には「鶴鳴寮(かくめいりょう)」という学生寮があります。普通のアパートと違い日課に従った行動が求められますが、寮生活の経験は、社会人になって、きっと役にたつときがきます。寮祭や寮生体育大会など、入寮者だけの行事も多く催されています。



主な年間行事

- 4月 入寮式 / 入学式
- 5月 校内体育大会
1年校外見学旅行
- 6月 前期中間試験
- 7月 東北地区高専体育大会
夏季休業
- 8月 部活合宿
全国高専体育大会
- 9月 寮祭
前期末試験
- 10月 ロボコン東北大会
高専祭
- 11月 4年工場見学旅行
ロボコン全国大会
後期中間試験
企業説明会
- 12月 冬季休業
- 1月 スキー授業
校内TOEIC試験
- 2月 卒業試験
卒業研究発表会
学年末試験
- 3月 春季休業
卒業式・修了式

文武両道 クラブ活動 Club activities

本校ではほとんどの学生がクラブに所属し、勉学とクラブ活動を両立させています。

運動部: 陸上競技、バスケット、バレー、ソフトテニス、卓球、柔道、剣道、野球、サッカー、水泳、バドミントン、テニス、ラグビー、山岳、弓道、ハンドボール

文化部: 音楽、美術、E.S.S.、化学、天文、吹奏楽、写真

愛好会: ソフトウェア研究、茶道、ロボット技術研究



Q&A

学科選択に迷っています。

本パンフレット3、4ページの学科ごとの「こんな人におすすめ」を良く読んで、自分にあっていると思う学科を選ぶのが良いと思います。迷う場合は、遠慮なく高専に問い合わせして下さい。

授業は難しい?

校訓の通り「自学自習」、すなわち日々の予復習が必要です。また、レポートや製図などの提出物は多くあります。その後の人生で、厳しい勉強や実験実習を経験して良かったと思うときが必ずあります。

大学受験は?

高専ではセンター試験や通常の入学試験を経ての大学受験はありません。高専5年から大学3年へ編入学するか、高専専攻科へ進学します。専攻科から大学院を受験することも可能です。

就職は?

原則として学校推薦で、ほとんどが技術関連の企業に就職します。内定を貰うまで、何社でも入社試験を受けることができます。国立印刷局や高専など独立行政法人の技術職員になる道も開けています。

制服は?

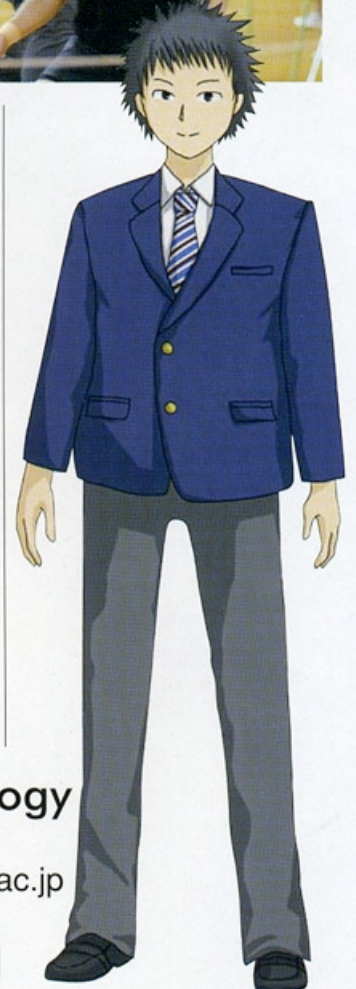
3年生までは制服着用です。4・5年生は私服ですが、清楚な服装をして下さい。

昼食は?

寮生は学寮の食堂で摂ります。通学生はお弁当を持ってくるか、学校食堂を利用します。

全寮制ですか?

寮生と通学生の割合は半々程度です。3年生以降は、自宅の場所によってはバイク通学も可能です。車通学は原則認めていません。



TSURUOKA National College of Technology

〒997-8511 鶴岡市井岡字沢田104 鶴岡工業高等専門学校
Tel 0235-25-9024・9025 (学生課) ✉ kyomu@tsuruoka-nct.ac.jp
URL <http://www.tsuruoka-nct.ac.jp/>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

平成24年度 入学者選抜試験

募集学科および人員

学 科	入学定員	学 科	入学定員	推薦入学の募集人員は、各学科とも入学定員の40%程度
機 械 工 学 科	40	制御情報工学科	40	
電 気 電 子 工 学 科	40	物 質 工 学 科	40	

入試日程

推薦による選抜		学力による選抜	
願書受付期間	平成24年1月6日(金)～平成24年1月13日(金)	願書受付期間	平成24年1月30日(月)～平成24年2月3日(金)
面 接	平成24年1月22日(日)	学 力 試 験	平成24年2月19日(日)
面接会場	鶴岡工業高等専門学校	試 験 科 目	理科, 英語, 数学, 国語
選抜結果の通知	平成24年1月26日(木)	試 験 会 場	鶴岡会場：鶴岡工業高等専門学校 山形会場：山形大学人文学部 米沢会場：山形大学工学部
入学確約書提出	平成24年2月3日(金)まで		合 格 者 発 表
		入学確約書提出	平成24年3月2日(金)まで

入学後に必要な経費

学費等

費 目	金 額	納付時期	費 目	金 額	納付時期
入 学 料	84,600円	入学時	制 服 代	51,450円	入学時
授 業 料	1～3年 年額 *115,800円	4月・10月に6ヶ月分ずつ分割納付	学生会入会金	500円	入学時
	4・5年 年額 234,600円		学生会費 年 額	5,000円	4月中
見学旅行等積立金	4年前期まで総額 73,500円	4月・10月に10,500円ずつ合計7回 分割納付	*「高等学校等就学支援金」制度により、国から助成される118,800円を差し引いた実質的授業料を記載しています。		

教材等 (金額は平成23年度実績で概算)

学 科	入学時
機 械 工 学 科	約70,000円
電 気 電 子 工 学 科	約67,000円
制 御 情 報 工 学 科	約68,000円
物 質 工 学 科	約52,000円

左表は全員が必要となる教科書、体操着、製図道具等の総計です。この他に電卓や辞書等を用いる科目があり、希望により学校で斡旋します。

進級に従い、毎年新規に約20,000円～30,000円分の教科書を購入します。

入寮者の必要経費 (金額は平成23年度実績で、改訂される場合があります)

費 目	金 額	納付時期	費 目	金 額	納付時期
入 寮 費	3,000円	入 学 時	暖 房 費	月 額 年間5ヶ月分	約4,400円
寄宿料	月 額 年間12ヶ月分	700円			
			寮生会費 年 額	2,400円	4月中
運営費	月 額 年間10ヶ月分	6,000円	4月・10月に5ヶ月分ずつ分割納付		
給食費	日 額	1,000円	1ヶ月分をまとめて月ごとに納付		

平成23年3月卒業者 進路状況

学 科	卒業者数	進学者数	就職者数	県内就職	県外就職	その他自営	求人数	求人倍率
機 械 工学科	41	11	30	10	20	0	255	8.5
電気電子 工学科	39	12	25	6	19	0	264	10.5
制御情報 工学科	40	19	21	2	19	0	154	7.3
物 質 工学科	38	15	23	1	22	0	114	4.9

最近3カ年（平成21年卒～23年卒）の進学先

国公立大学	東京大学、東北大学、山形大学、新潟大学、筑波大学、千葉大学、広島大学、室蘭工業大学、岩手大学、秋田大学、宇都宮大学、群馬大学、東京海洋大学、東京農工大学、電気通信大学、福井大学、宮崎大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、会津大学
私立大学	東海大学、東北芸術工科大学、文教大学、新潟経営大学
高専専攻科	鶴岡工業高等専門学校、仙台高等専門学校、函館工業高等専門学校、富山高等専門学校
大学院 (専攻科から進学)	京都大学大学院、東京工業大学大学院、山形大学大学院、新潟大学大学院、長岡技術科学大学大学院、豊橋技術科学大学大学院

最近3カ年（平成21年卒～23年卒）の主な就職先

県内	山形空調、東北電化工業、でん六、松岡、日新製薬、水澤化学工業、米沢浜理薬品工業、エースジャパン、東北東ソー化学、酒田共同火力発電、サニー精工、山形イハラ、米沢電線、シンクロン、山形カシオ、日本連続端子、斎藤農機製作所、山形航空電子、オリエンタルモーター、スタンレー鶴岡製作所、高砂電子機器製作所、東北パイオニア、ミツミ電機山形事業所、ルネサス山形セミコンダクタ、ウエノ、伊藤電子工業、ハムシステム庄内、ティービーアール、マーレエンジンコンポーネンツジャパン、テービ工業、アライドテック、東北エプソン、ニシカワ、山形クリエィティブ、にしむら、セーブ、田中貴金属工業、ヤマトテック、高研、庄内ユニカソリューション、プレスタップ、トガシス、東北イートップ、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ、山形東亜DKK、山形県 ほか
県外	NIPPOコーポレーション、富士電機E&C、JPハイテック、日立ビルシステム、出光エンジニアリング、明治乳業、森永乳業、山崎製パン、サントリープロダクツ、旭化成、東レ、ユニチカ、クラレ、花王、カネカ、資生堂、住友化学、中外製薬工業、東洋インキ製造、東和薬品、日清紡績中央研究所、日本触媒、三井化学分析センター、三菱ガス化学、塩野義製薬、日立化成工業、第一三共プロファーマ、コーセー、長谷川香料、ツムラ、大正製薬、東燃化学、ライオン、関西ペイント、中部電力、東京電力、東北電力、コスモ石油、東燃ゼネラル石油、富士石油、国際石油開発帝石、山陽精機、東洋製罐、大和製罐、太陽機械製作所、三浦工業、森精機製作所、三菱マテリアルテクノ、日進工具、ニイツマックス、IHI、日立住友重機械建機クレーン、椿本チェーン、ダイキン工業、アルプス電気、京セラ、富士通、キャノン・コンポーネンツ、GE横河メディカルシステム、パナソニック、池上通信機、日立コンピュータ機器、山武、日立国際電気、凸版印刷、アイ・エイチ・アイマリンユナイテッド、JAL航空機整備成田、本田技研工業、日本発条、曙ブレーキ工業、日産自動車、キャノン、仙台ニコン、シチズン時計、東北リコー、白河オリンパス、コニカミノルタビジネスソリューションズ、アルバックテクノ、ナブコシステム、東日本旅客鉄道、西武鉄道、KDDIテクニカルエンジニアリングサービス、総合警備保障、テクモ、デンソーテクノ、東芝エレベータ、三菱電気システムサービス、ソニーエンジニアリング、エヌ・ティ・ティコミュニケーションズ、東芝ITサービス、NHKメディアテクノロジー、DNP情報システム、応用医学研究所、東京エレクトロンFE、東北電気保安協会 ほか